

令和7年 第12回 木古内町教育委員会

議 事 録

- 開催日時 令和7年12月18日 9:30-10:30
- 場 所 木古内町公民館 講座室
- 出席委員 西山敬二 教育長、竹田光伸 委員、古城美佳 委員、手塚和宏 委員
- 欠席委員 工藤嗣美 委員
- 事務局出席 ひとつくり未来課
中村課長、森山主幹、学校教育G寺井主査、社会教育G太田主査
- 傍聴者 0名

1. 開会

木古内町教育委員会会議規則 第6条の規定により、西山教育長の宣言にて会議が開会され、進行も西山教育長がそのまま務めた。

- 教育長挨拶
 - 「子供たちの笑顔」を最優先に考えていく旨を表明。
 - 年末年始に向けた教職員の飲酒運転撲滅と休息の重要性について言及。

2. 署名委員指名

- 今回議事録の署名委員について竹田光伸 委員を指名

承認

3. 会議録の承認について

- 事前配布された前回議事録の承認を諮り、委員からは異議なしの確認

会議録（令和7年 第11回）承認

4. 教育長諸報告

- 給食実食会：町内業者（野上塗装、アグリテック、富田ファーム）からの寄贈食材（はこだて和牛、ふっくりんこ）を活用。次年度以降も継続する意向。
- 渡島PTA連合会木古内大会：ハイブリッド形式で実施し、約250名が参加。
- 学校運営協議会（CS）：中学生議会での提案を具現化するため、小中学生・教員・地域住民で協議。提案前の内容精査の重要性を確認。

5. 議案

議案第1号 情報セキュリティポリシー（案）について

学校現場におけるICT活用とリスク管理の基準を明確にするため、新たなポリシーを策定。

策定の背景とポイント

- 基準の明確化：教員の私物デバイス利用制限など、これまで個別対応だった運用の根拠を明文化。
- 最新技術への対応：生成AI（著作権・肖像権の扱い）や最新のセキュリティ基準を反映。
- パスワード運用の変更：世界標準に合わせ「定期変更」ではなく、「多要素認証」や「付箋への書き込み禁止」を推奨。

質疑・応答

- 見直しの頻度は
技術革新が早いため、年1回等の定期更新ではなく「随時見直し」とする。
- 現場への制限が厳しくなるのでは
一律の禁止ではなく、学校側の意思を尊重した「実施手順」を策定する。
- アカウントやパスワードの管理について
卒業生のID削除や家庭での使用制限などは学校と協議をして決める。
パスワードは学校管理とするが難しいようであれば委員会でサポートする。

- 教育委員への配布
教育委員が実態を把握するため、子供と同機種のChromebookを来月配布。
- いつから運用するのか
令和8年1月1日より運用を開始する。

可 決

6. 報告

報告第1号：第4回町議会定例会に上程した補正予算について

報告第2号：木古内町郷土資料館トイレ改修について

- 小学校ホール床材やいかりん館のトイレ改修につき、補正予算を組み今年度実施する旨が報告された。

報告第3号：青森県東方沖地震への対応

- 避難状況：12月8日夜間に発生。
- 公民館と中学校を避難所として開設。最大約200名が避難。
- 教訓：津波を考慮し「高台にある公民館」を本部とする体制を確立。
- 今後の課題：平日開催による小中学校合同の「防災教育フェス」など、実践的な訓練を検討。

報告第4号：教育支援委員会の判定結果について（非公開）

5. 次回日程

- 日時：令和8年1月22日（木）（予定）
 - 主要議題：次年度予算案の共有
-

署名委員 竹田 光伸